

---

# これからも。

甲斐仁

---

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

## 注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

### 【小説タイトル】

これからも。

### 【Zコード】

Z5617C

### 【作者名】

甲斐仁

### 【あらすじ】

香奈とは、まるで姉弟のように育つた。恋人を追つて、東京へと出て行つた香奈。香奈。俺はいま、幸せだ。

ただ、傍にいたいと願った。

叶わぬことと、知りながら。

「なあ、俺の「じとや」、じつは「馬鹿」と思ひつけへん。

「馬鹿だと思ひつけへん。

あいつが言つたのけた口音は、俺の幼馴染。今年で、二十歳。

「馬鹿つて……いや、そういう意味じゃなくてさ。俺の「じと

「うーん、弟かな……」

「あ、そつ……」

弟、と口の中で繰り返した。

たしかに、兄弟のよつと育つたけれど。でも。

俺は、お前を姉だと思つたことはない。

「なあ、本当に東京行くの？」  
「行くよ」

そんなに、あの恋人が大事か？  
あの男を追つて、ここを出でいくのか？

「行くなよ  
「行くよ」

そう言つて、香奈は笑つた。  
その笑みは、幸福なもので、俺も笑うしかなかつた。

\* \* \*

「お父さん、おじいちゃん。」

あれから、もう20年近くたつ。  
俺も、結婚した。子どもも、できた。

もうなこと思つていた、恋をして。  
愛する妻と、子どもがいて。

俺は今、とても幸せだ。

普通のことが、これほど幸福なことだとせ。

「いいは、お墓だ」

「お墓？」

「あなた、御花を生けたわ。線香をつけて  
妻が、線香とライターを渡してくれる。

俺は、そつと線香を墓にたてた。

「ねえ、お母さん。誰のお墓なの？」

「お父さんの、お姉さんよ」

「お父さんに、お姉さんいたの？」

香奈は、死んだ。

東京に出て、2カ月後。

自殺、だつた。

愛した男に捨てられて。

自ら、死を選んだ。

そつと、俺は墓の前に座り込んだ。

「香奈。なにも、してやれなかつたな」

囁くように言つが、返事は勿論なにもない。

けれど。

「その方の分も、幸せになりましょ~う?~

俺の肩に、手が置かれる。

妻の、暖かな手。

「ああ、やうだな」  
俺は、とても幸せで。

これからも、生きていく。

香奈のときは止まってしまつたけれど。

ただ傍にいたこと願つたあのころ。

たしかに生きていた、香奈。

香奈。

君も、今の俺のように。  
あのころ、幸せだったのだろうか?

俺は、これからも生きる。  
愛するものたちと。

香奈。

俺は。

君を、忘れない。

おわり

(後書き)

凄く短いのですが。  
話的にはベタな内容ではあるのですが、  
いつこいつ話好きなのです。

## PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連＝横書きという考えが定着しようとっています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能してください。

---

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。  
<http://ncode.syosetu.com/n5617c/>

---

これからも。

2010年10月28日04時17分発行